

新着図書のご案内

国見図書館

『ならまち大冒険—まんくとくと小さな陰陽師』

寮 美千子(作)

平城遷都1300年の今年、奈良の町は多いにぎわっていることでしょう。そんな奈良の町から人気キャラクターまんくとくとが登場する童話が生まれました。

「たろうどの。お目にかかりたくさうろう」不思議な葉っぱの葉書を受け取った太郎くんは、一人でおじいちゃんの住む奈良へと向かいます。

太郎くんを待ち受けていたのは、新幹線で隣に座った灰色の男、動く狛犬に石の猿など怪しい奴ばかり。さらには飼う猫が喋り出して…。どうやら太郎くんは百年に一度の才能ある陰陽師だったようです。奈良の古い町並みを舞台に、おもしろキャラクターたちが大暴れするお話です。

くにさき図書館

『なにわのでっちこまめどん だるぼうどいつやの巻』

村上 しいこ(作)

こまめどんは江戸の薬屋「きくきく屋」のちっちゃな丁稚です。

「こらっ、だるぼうっ！」台所でつまみ食いをしていた、こまめどん、その声に表へとびだします。町中を走りぬけ気がつくと、こまめどんの後ろには、野菜売りに歌舞伎役者、忍者、牛と大行列になっていて…。でも、一体誰が泥棒？

これはとっても楽しい！/キレのあるだじやれとゆかいな絵でギュッとハートをわしづかみされました。1人で読んでも、読み聞かせでもつい笑ってしまうオススメの絵本です。

武蔵図書館

『車いすでめぐる日本の世界自然遺産』

馬場 清・吉岡 隆幸(編著)

本書のタイトルは「車いすでめぐる…」ですから、もちろん自然遺産各地のバリアフリーの施設情報やマップなどが載っています。しかし、サブタイトルに「バリアフリー旅行を解剖する」とあるだけに、歴史と意義、現状と課題にも触れています。今から30年前、まだ障がい者に対する偏見が強かったころ車いすで海外旅行に行ったというある人は、障がいの有無に関係なく『人間』として暮している現地の人を見て、その格差に愕然としたそうです。でもそれが帰国後に様々な活動をする原動力になりました。今は当時と比べて格段に進歩していますが、ヒト・モノ・カネのバリアが完全にフリーになったわけではなく、これは旅行だけの問題ではなさそうです。

安岐図書館

『トレッキング実践学』

高橋 庄太郎(著)

夏はレジャーが盛んになりますね。中でも中高年層を中心に人気なのが登山です。山頂を目指して登ることも、景色を眺めながら沢をゆっくり散策することもできます。いろいろな楽しみ方があるのが山の魅力でしょう。しかし、山は危険も伴います。事前の準備や情報が必要不可欠！ということで、おすすめするのが本書です。

登山初心者から中級者向けに、登山の「計画」→「道具の準備」→「実戦」→「帰宅後」と順序立てて説明し、危機管理はもちろん歩行術やマナーについても、写真やイラストでわかりやすく書かれています。知識はいくら詰め込んでも荷物になりません！本書を読んで、今年の夏は登山に挑戦してみませんか。



開館時間 午前10時～午後6時

図書館カレンダー 7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■は休館日。30日(金)は資料整理のため休館です。

問い合わせ	国見図書館	☎0978(82)1585
	くにさき図書館	☎0978(72)3500
	武蔵図書館	☎0978(69)0946
	安岐図書館	☎0978(67)3551

図書館行事のご案内

◇国見図書館

おはなしひろば

- 9日(金)午前9時30分～ 熊毛幼稚園・保育所
- 10日(土)午前9時30分～ 国見図書館
- 16日(金)午前9時30分～ 竹田津幼稚園・保育所

◇くにさき図書館

おはなし会

- 11日(日)午前10時30分～
- 24日(土)午後2時～

◇武蔵図書館

おはなしのへや

- 14・21・28日(水)午後3時30分～
- 8月4日(水) 午後3時30分～

移動図書館

- 15日(木)午後1時30分～2時 吉広地区

◇安岐図書館

ひまわりのへや(おはなしと工作)

- 10日(土) 午前10時30分～